

「こんな本読みました」 読書推薦プロジェクト

1. 学校の概要

- ① 福島県福島市森合字小松原 1
- ② 学級数 4 生徒数 28
- ③ 23, 566冊

2. 取組内容

正直、取り立てて読書推進のための活動を積極的にしてきたわけではない。
しかし、普段の取組、また改めて取り組んだ内容について簡潔に述べたい。

①図書オリエンテーションの実施

新学期始まってすぐの時期に、新一年生に向けての図書オリエンテーションを実施した。
国語の授業を使つての図書オリエンテーションである。

定時制の授業時間と図書館司書の勤務時間を調整して、17:30から実施した。

内容は一般的なものではあるが、本校図書館の特徴や蔵書管理システムを知ることによって生徒達は興味を示していた模様である。

②LHRや探求の時間を使つての図書館利用

定時制の生徒達にとっては、読書を勧める以前に、図書館に親しむ、図書に親しむという体験が重要だと考え、もし時間に余裕があれば、ぜひLHRや総合の時間にテーマの有無にかかわらず、図書館利用を勧めたところである。読書冊数そのものは増加したかはにわかに判断しかねるが、少なくとも図書館利用のマナーやエチケットは向上しているように感じられる。

③読書推薦文の課題

卒業を控えた四年生に向けて、一冊自分の気に入った本を読み、その読書推薦文を書くことを課題とした。

狙いは、自分の楽しみだけで読書するのではなく、他者に向けて発信すること、そのためにはより深く読まなくては伝えられないこと、そして、読書によってどのような変化が生まれたかを意識すること、以上の点に絞ってみた。生徒達は、これから課題を提出する次第だが、このことによってさらに読書の楽しみを知ってほしいと考える。また、この内容は、図書館でも共有していきたいと考えている。(別紙 課題内容)

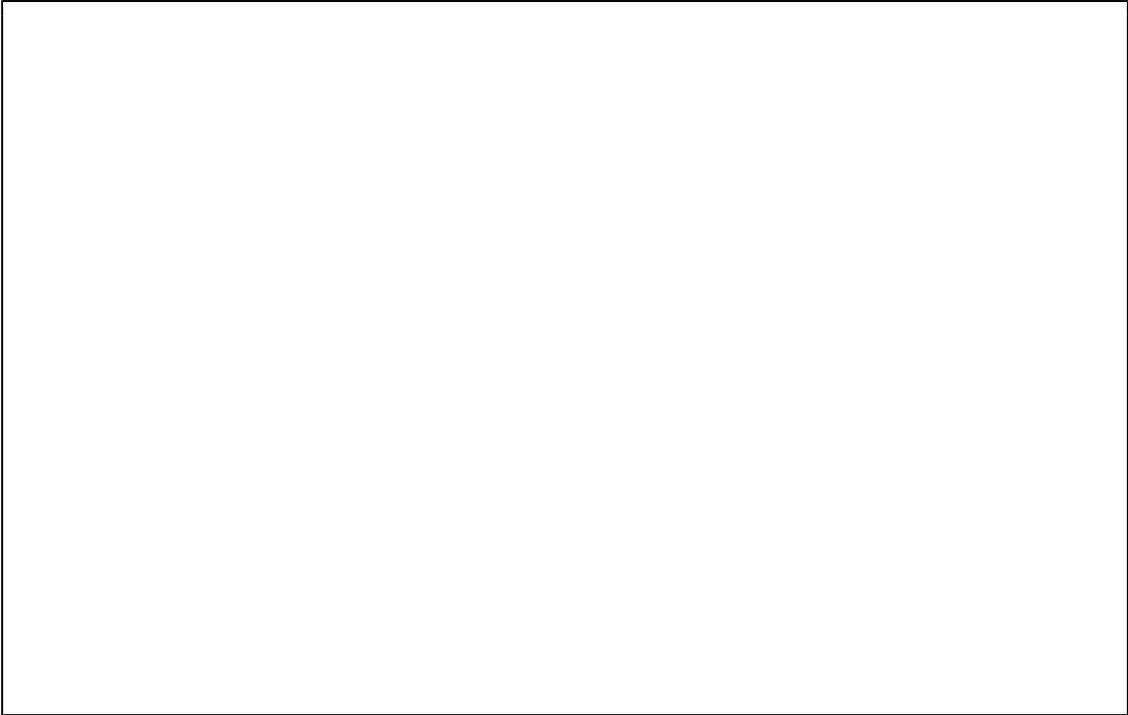
1. あなたが選んだ本について、次の項目を記して下さい。

書名	_____				
著者	_____	出版社	_____		
刊行年	_____	年	定価	_____	円

2. 読んだ本の、おおよその内容について、まだ読んでいない人が読みたくなる（ネタバレしない）ように紹介して下さい。

3. 読んだ本の文章の中から、印象に残った一節を抜き書き、それがどのような形で印象に残ったのか、詳しく教えて下さい。

4. 「学んだことの唯一の証は、何かが変わることである。」（教育学者・林竹二）という言葉があります。あなたはこの本を読み終えて、自分の中の何かが変わりましたか。その変化を教えてください。



5. 最後に、これからこの本を読むかもしれない誰かに当てて、この本の素晴らしいところ、ここが読む価値あるよ、というところをぜひ伝えて下さい。

